



Nuovo Ponte



異業種からの介護事業買収が活発！

介護業界は2000年の介護保険法が施行されて以降、異業種からの参入が増え、現在も成長産業であることから買収や競争は激化しています。ニチイ学館、SOMPO HD、ベネッセHD等に代表される通り、介護業界大手は異業種からの参入により業界を牽引。今後も様々な業界からの参入が見込まれ、買収もより活発化することが予想されます。

そこで2021年1回目のNuovo Ponteでは、昨年の異業種による介護事業買収の事例をご紹介します！

CASE 1

大和ハウス工業グループの大和リビングケア、 ライフコンプリーートの介護事業を承継 (2020年1月1日)

大和リビングケアは、2019年9月20日に設立し、大和リビングマネジメント全額出資の子会社として、有料老人ホーム運営事業、サービス付き高齢者向け住宅運営事業を展開。2020年1月に、ライフコンプリーート及びライフコンプリーート東京が運営する有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅（特定施設）、グループホームなど8施設を承継した。



CASE 1

テノ.ホールディングス、家庭用医療機器・美容機器などの 開発を手がけるトップランから介護事業を取得 (2020年3月2日)

テノ.ホールディングスは全国で認可保育所と企業内保育所の運営を主力とするが、介護事業に進出すべく、トップランより福岡県のデイサービス2事業所を買収。対象事業の直近売上高は1億4600万円。営業利益3,200万円、取得価額は2億4,200万円。



CASE 3

株式会社ミアヘルサ、株式会社マザアスからグループホーム、 小規模多機能ホームの2事業を事業継承 (2020年7月1日)

ミアヘルサは調剤薬局を東京を中心に40店舗展開、介護事業部は東京、埼玉、千葉で事業を拡大中。マザアスからの事業承継は、千葉県柏エリアにて「地域包括ケア」の推進を図るためとしている。ミアヘルサの介護事業の買収は初。



CASE 4

市進ホールディングス、 居宅介護支援の「ゆい」を子会社化 (2020年7月16日)

市進は進学塾や子備校の運営を全国展開するが、介護事業も積極的に拡大中。居宅介護支援のゆいは、2002年に設立し神奈川県横浜市内を拠点としている。対象事業の直近は売上高9億6,500万円、営業利益2,040万円、純資産4億6,200万円。取得価額は6億4,700万円となる。



無料

CBパートナーズの 医療介護経営相談サービス

～今後の経営方針の策定の参考や、介護報酬の対策に～

まずは一度ご相談ください

Point 1

現在の経営課題等、
経営者様のお悩みを
お伺いします。

Point 2

人材採用の仕方など、
事例を交えてご相談
に応じます。

Point 3

企業価値だけでなく、
事業所ごとの価値算
定も可能です。

Point 4

M&Aでお話しを進める場合
も『完全成功報酬』です。
安心してご相談ください。

お問い合わせ

☎ 0120-979-544 (9:00~20:00 平日のみ受付)

株式会社CBパートナーズ <http://www.cb-p.co.jp>

〒105-0013 東京都港区浜松町1-10-17 KOYO BUILDING 8階 TEL. 03-6430-3902 FAX. 03-3436-4040

CB | PARTNERS